

2025年8月20日

報道関係者 各位

株式会社フジタ
代表取締役社長 奥村洋治

第76回「土木施工技術研究発表会」を開催

大和ハウスグループの株式会社フジタ（本社：東京都渋谷区、社長：奥村洋治）は7月24日、第76回「土木施工技術研究発表会」を東京都渋谷区内で開催しました。発表会の模様はウェブ会議システムを活用して本社をはじめ支店などの社員に配信されました。

1. 概要

日 時：2025年7月24日（木）

発表数：10編

参加者：187名（本社、支店、事業部）※オンライン参加の社員も含む

2. 開催の趣旨

本発表会は、土木の施工技術に関する優れた研究・提案、新技術の採用など、最新の実施事例の報告と情報交換を通じて、技術力・提案力の向上と伝承を図ることを目的として毎年開催されているものです。

3. 発表内容

開会にあたって吉田篤史取締役常務執行役員土木本部長から挨拶があり、支店などから提出された21編のうち厳選された10編の土木施工の技術などに関する発表が行われました。続いて、中央大学の太田秀樹教授をお招きし「斜面崩壊の事例紹介」と題した特別講演を行っていただき、その後、各発表に対する講評ならびに結果発表に続き、最優秀賞、優秀賞といった各賞の表彰を行いました。

吉田取締役常務執行役員土木本部長挨拶（要旨）

本発表会は、今から61年前の1964年に第1回が開催されました。以来、土木施工技術は脈々と先輩方から受け継がれてきました。一方、今後、建設業界では労働人口の減少が見込まれる中、施工技術について一層進化を遂げていかなければ生き残れない時代になってきていると思っています。DXやBIM/CIM、無人化・省人化に寄与するさまざまな技術を取り入れ、時代の変化にしっかり対応していくことが欠かせません。本発表会を契機に、施工技術というものを今一度見つめ直していただき、これまで培ってきた技術をつなぎ、そして進化させ、建設業がさらに魅力ある産業となるため、高い誇りをもって施工技術の向上に取り組んで下さい。最後に、本会が有意義な時間となることを期待し、私のあいさつとさせていただきます。

4. 結果発表

最優秀賞：「シールド掘進停止から再掘進計画に至る過程」

名古屋支店 岩井 良平

優秀賞：「軟弱地盤におけるボックスカルバートの沈下対策

～予期せぬ沈下への柔軟な対応～

首都圏土木支店 野田 学

優秀賞：「ICT 施工 Stage II を含む CIM/DX 対応」

土木本部 中屋 航

環境部門賞：「日本3大急流-球磨川-での河川内工事」

九州支店 古谷 友章



吉田取締役常務執行役員土木本部長（左）より表彰の目録が手渡された。

【お問い合わせ先】

株式会社フジタ

〒151-8570 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2

広報室

TEL 03-3402-1911